

西成特区構想について

1 背景

西成区は、日雇い労働者のまち、様々な課題が山積する「あいりん地域」を抱えている。「あいりん地域」は、全国最大級の日雇労働市場であり、全国から多くの労働者が日雇い仕事を求めてこの地域に流入するという歴史的経過のなかで形成されてきた。

2 課題

全国的に見ても生活保護率が非常に高く、また他の区と比べ特に高齢化が進み（単身高齢世帯の割合 30.6%）、子育て層である若い世代が少ないなど多くの行政課題がある。

3 取組みと実績

生活保護特別調査プロジェクトチームや愛隣対策推進会議の取組みなど、西成区でも特に課題となっている福祉・医療・環境改善などについて課題解決に取り組んできた。

4 問題点

これまで、西成区のこうした課題に対し、区と局が連携し対応してきたが、全市的な視点を持ちながら課題の対応にあたってきたため、結果的に西成区の個別課題を抜本的に解決するには至っていない。

5 目的

西成区には、全国的に見てもあいりん地域をはじめ生活保護率が非常に高く、また他の区と比べ特に高齢化が進み、子育て層である若い世代が少ないなどの多様な課題が存在する。それらの課題を解決し西成区を活性化させる

6 スケジュール

平成 24 年度 調査

平成 25 年度から 5 年程度実施（可能なものは 24 年度本格予算で実施）

7 プロジェクトチームの設置について

不法投棄問題や迷惑駐輪などの環境改善の問題、安全安心の取組み、産業・経済の活性化、住環境の問題など、西成区に存在する多様な課題を解決するために、西成区長を中心とした全市を挙げたプロジェクトチームを設置する。

このプロジェクトチームを中心に、各局から出されたアイデアをもとに、課題解決や抜本的なまちづくりなどの取組みを進める。